

帯広市職員措置請求書

帯広市長（〇〇委員会若しくは〇〇委員又は〇〇課職員）に関する措置請求の要旨

1. 請求の要旨

以下の点について、具体的に記載してください。

- (1) 誰が、いつ、どのような「財務会計上の行為（怠る事実を含む）」を行ったのか、又は行うことが予測されるのか。
- (2) その「財務会計上の行為（怠る事実を含む）」は、どのような理由で違法又は不当なのか。
- (3) その結果、帯広市にどのような損害が生じているのか、又は生じることが予測されるのか。
- (4) 上記(1)(2)で特定した違法又は不当な「財務会計上の行為（怠る事実を含む）」について、どのような措置を請求するのか。（例えば、次の①～④）
 - ① 「違法又は不当な財務会計上の行為」を防止するために必要な措置
 - ② 「違法又は不当な財務会計上の行為」を是正するために必要な措置
 - ③ 「違法又は不当な財務会計上の行為」を改めるために必要な措置
 - ④ 「違法又は不当な財務会計上の行為」又は「違法又は不当な財務会計上の怠る事実」によって、帯広市が被った損害を補填するために必要な措置
- (5) 財務会計上の行為から1年経過後に請求する場合は、その正当な理由

2. 請求人（請求人が複数の場合、連署してください。）

住所 帯広市 西〇〇条南〇〇丁目〇番地〇
氏名 _____ 〇 〇 〇 〇 （自署）
連絡先 電話 〇〇〇 - 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇（携帯・自宅）
住所 _____
氏名 _____
連絡先 _____

地方自治法第242条第1項の規定により別紙事実証明書を添え
必要な措置を請求します。

〇〇年〇〇月〇〇日

帯広市監査委員 あて

(備考) 氏名は自署（盲人が公職選挙法施行令別表第一に定める点字で自己の氏名を記載することを含む。）すること。